

目次

- 創刊に寄せて
- シス研とは
- 新会則の実施にあたって
- 07年度シス研の活動記録
- 雑談コーナー
 - シス研行きつけスポット
 - 学内ワークステーションを使おう
 - かつおぶしとにぼし
 - デスマ独り言辞典
- 連載
 - ソフトウェア技術
 - リバースエンジニアリング実践
 - オススメの本
 - 情報理論
- 特別企画
 - 情報処理技術者試験報告
 - FONを改造してみよう
 - 鯖管モリヒの憂鬱
 - あなたのクルマ紹介
- 特集
 - シス研の人々
- 編集後記
 - *ISM 命名の裏話
 - ひとりごと
- 附則
 - システム工学研究会会則
 - 07年工科展冊子

創刊に寄せて

OBのことば

06年卒業 元会長 片桐秀樹（北陸先端科学技術大学院大学）

まずは"*ISM"創刊おめでとう御座います。

この度縁あって、本誌に皆様へのご挨拶を寄せる機会を頂きました、3代前のシステム工学研究会会長の片桐秀樹です。学部生時代は、割と急がしい建築学科に所属してしておりましたので、会の行事や事務処理等に苦労しながらも、当時の会員らと学生生活を満喫させて頂いた事を思い起こしながら本文を執筆させて頂きました。

さて、皆様が所属する本会は、同期だけでなく年齢が上の人間も入れば下の人間もいます。これから様々な人間関係による軋轢等を経験されるかと存じます。しかし、皆様が今後社会人になるにしろ進学するにしろ、必要となる能力はこういった場で良好な人間関係を自ら築き上げることのできるコミュニケーション能力です。これは一人では身につける事ができない能力であり技術ですので、是非本会の様々な行事や普段の生活での体験を通じ、様々な事を経験して皆様の今後に役立ててください。以上を私からの創刊に寄せる言葉とさせて頂きます。

06年卒業 東松裕道（北陸先端科学技術大学院大学）

2006年卒業の東松です。会報誌ISMを刊行されるとお聞きして寄稿させて頂きます。

私がシステム工学研究会を卒業して約2年の月日が経ちますが後輩の皆様の努力によって、どんどん輝いているように見受け、非常に喜ばしいと感じています。昨今の情報業界はITドカタと評される厳しい時代です。人材派遣会社の進出により、もはや「@@@が出来ます」というだけでは良い評価は頂けず、独創的なアイデアや情報技術に対して飽くなき向上心が求められるなど、人材の質を要求されています。システム工学研究会はその厳しい要求に応える、数少ないサークルだと思っています。また貴重な学生時代の友人との絆を確立する場所としてシステム工学研究会はとても良い場所だと考えています。今後ともより一層の発展と、組織に所属していたことを誇りと出来るサークルを目指して邁進されることを心より希望いたします。

会長のことば

06年入学 会長 立松裕将（経営情報科学部情報科学科）

会誌に寄せる言葉を述べる前に、まずご挨拶をさせて頂きます。2008年1月11日をもって、愛知工業大学システム工学研究会の会長兼広報に就きました立松裕将です。歴史の長い本会の会長職を頂戴して以来、己の非力さを痛感する日々ではありますが、全力を尽くして今後も本会の発展を願い邁進したいと思います。また、去年は惜しくも優勝を逃した工科展ですが、今年も違いかたちで参加し、後輩の指導と自身のスキルアップ、そして優勝獲得へと励む次第です。

さて、本会の会誌は、”REM”を最後に永らく発行されていませんでした。新会誌の発行は私が希望したものであり、皆さんの協力の賜物でここに創刊を実現できました。ありがたく存じます。新会誌のタイトルである”*ISM”は、Ism of Sysken Member’sの略であり、「個性豊かな本会員の主義を覗く為の広報誌」を目標に名づけられました。この会誌によりそれぞれの活動を内外に知らしめ、本会の活動の更なる活性化に繋がることを願ってやみません。発案とともに会長兼広報として、新会誌の発行の任は私に課せられたものと理解しています。以上の本誌の役割を存分に発揮できるよう皆さんと努力していくことを誓い、創刊に寄せる言葉とさせて頂きます。

シス研とは

システム工学研究会 一略してシス研とか、SET(System Engineering Team)とか呼ばれている— は、愛知工業大学が世界に誇る、総合コンピュータサークルである。

活動内容は、主にパソコンに関すること。思いつくだけでも

- ・ Windows プログラミング
- ・ UNIX 系 OS*の運用
- ・ CG や音楽の作成
- ・ 自作 PC
- ・ ネットワーク機器の操作
- ・ マイコンを使った電子工作

など、多岐に渡る。

所属する人もとてもユニークだ。所属専攻で首席の人、Windows API[†]とお話しする人、パソコンの部品を拾ってくるのが好きな人、イケメン、気づくと酒を飲んでいる人(ん?)、「マリみて」を観ながらプログラミングする人(眠くならない?)、月に4回はツーリングに行く人、気づくと峠でイニシャル D な人、ボディビル、ついでにメタボリック…(誤解を受けるといけないので、普通の人も居る事を、ここに書き記しておく。)

さらに、研究発表(工科展[‡])や大学祭に駅伝大会、情報処理技術者試験の勉強会、飲み会や毎夜のドライブ、合宿旅行に小旅行…果てには、名電高校や附属中学校に講師として赴く…等々、様々なイベントが目白押しである。

興味のある人は、愛知工業大学(八草キャンパス)の4号館(経営情報科学部棟)別館3階小田研究室横の、本会を訪ねてほしい。

Web サイトはこちらである：<http://www.sysken.net/>

公式の活動目的：「本会は、電子情報通信に関わる広範な技術に興味を持ち、各々の鍛錬を補助し、情報処理技術者試験の受験を目的とする。また成果を工科展に顕す」

新会則の実施にあたって

2007年12月31日を持って、愛知工業大学システム工学研究会の新会則が実施されました。この新会則は、システム工学研究会の現状を鑑み、技術系サークルとして円滑な活動を行えるよう改正されたものです。本誌の附記に全文を記載しますので、関係者は忘れずにチェックしておいて下さい。

* FreeBSD や Linux ディストリビューションのこと。

† Windows に命令を出すインターフェースのこと。

‡ 大学祭で行われる、研究室やサークルの技術発表の場。

07年度シス研の活動記録

- | | | | |
|-------|-----------------------|--------|------------------------|
| 07年3月 | 外部教育プログラム第一弾
追い出し会 | 07年10月 | 大学祭・工科展
情報処理技術者試験 |
| 07年4月 | ビラ配り
情報処理技術者試験 | 07年11月 | 彦根へ小旅行 |
| 07年5月 | ラジオ出演 | 07年12月 | 会則変更 忘年会 |
| 07年6月 | 新入会員歓迎会 | 08年1月 | 新年会 |
| 07年7月 | 肝試し | 08年2月 | 外部教育プログラム第二段
会誌製作開始 |
| 07年8月 | 工科展製作 御岳合宿 | 08年3月 | 会誌発行 |
| 07年9月 | 工科展製作 | | |

・外部教育プログラム第一弾 名電高校

愛知工業大学名電高校「システムコンピュータ部（元無線部）」に当会員4人が講師として赴きました。

環境には、VineLinux4.1とGCCを利用。3週間で全10回の講義を行い、C言語を教えました。変数の宣言から、リスト構造まで勉強をしました。



・シス研がラジオ出演 FM Aichi に行ってきました

FM Aichiのラジオ番組、C-tech Charge Your Heartにて、シス研が紹介されました。

5月19日(土)19:30~19:55に放送されました。



右が当時副会長 立松

・御岳合宿

恒例の御岳合宿です。車7台の大所帯で、名古屋市民御岳休暇村へ。



全員集合



日本兵とジャージ

・工科展 インターネットを利用した同報システムの開発と地震速報への応用

今年から工科展に力を入れることになり、開発主任 2TK 立松（現会長）、ソフト主事 2TK 庄子、回路主事 2EE 川瀬の、3 人のプロジェクトチームが結成されました。

4 月から製作に取り掛かり、それぞれが得意な分野に別れ開発に取り組みました。

製作した作品は、「メールを受信して表示」「RSS を受信して表示」「地震速報を受け取って警告・到達秒数を表示する」電光掲示板です。大まかに分けて、作品は以下から成り立っています。

・LAN 接続電光掲示板

H8/3069F マイコンと、デジタル IC (74HC595)、LED マトリクスを使って、LAN 経由で制御できる電光掲示板を開発しました。マイコンには MES2.3 という組み込み専用 OS を使い、通常受信プログラムと、緊急地震速報受信プログラム、電光掲示板出力プログラムが仕込んであります。



ぜんぶ手作りです

・Windows アプリケーション群

・VC++(MFC を使用)により開発した電光掲示板制御プログラム

メールをリレー・サーバから受け取ったり、RSS を取得して分解します。そうして受信した文字列を電光掲示板に LAN を通じ送信します。その際、文字を二値化し、電光掲示板が読めるようにします。

・VB.NET により開発した地震エミュレータ

地震速報を発信し、電光掲示板に送信します。

・SET6 リレーサーバ

メールを受信し、電光掲示板制御プログラムに送信する FreeBSD サーバです。WEB サーバでもある SET1 サーバへの負荷軽減の為に作ってあります。

工科展審査での順位は、残念ながら 13 団体中 6 位でした。経験と、お金のある大手研究室が勝ってしまうようです。今後の反省にして、次こそは 1 位を獲得し、賞金がつぼがつぼを目指しましょう。



愛和食堂での発表の様子

・大学祭模擬店

大学祭は工科展だけではありません。シス研は、今年も模擬店「シス研元祖唐揚げ屋」を開催しました。唐揚げとポテトを販売。トッピングは、マヨネーズとデスソースからお選び頂けます。出た利益は、小旅行にて消化されます。



・小旅行

今年は彦根へ、彦根城とひこにゃんを見に行きました。帰りは温泉に。



・外部教育プログラム第二段 附属中学校

愛知工業大学附属中学校に、当会員 7 人が交代で講師・TA(ティーチングアシスタント)として赴きました。環境は BCC と BCC Pad を用い、C 言語の講習会を 5 日間行いました。



雑談コーナー

シス研の様々な出来事を取り上げる coffee break なコーナーである。

シス研行きつけスポット

愛工大近辺には、シス研行きつけの店が並ぶ。その幾つかをご紹介します。

・長久手方面

南翔：中華料理屋。値段は少々張るが、この中華は絶品の一言。

博多ラーメン鶴亀堂：通称ごま。ごまをたっぷり、麺はガネで。それが通。

びっくりドンキー：大学生の友。安くて肉食えて米食えて野菜も食える。

吉野家：テラ豚井とか言うな。最近リニューアルした。大盛りネギダク玉。

松屋：デミたまハンバーグ定食が㍻㍻。金無いときは豚井。

・瀬戸方面

長城飯店：中華料理屋。味は悪いが量が多い。メニュー制覇 1 次隊は全滅。

すき屋：すき屋もある。ネギ玉井おいしいよ おいしいよネギ玉井。

・番外編

銭湯：工科展メンバーが徹夜続きで帰れないときに利用する。瀬戸に 1 件、長久手にも 1 件ある。長久手の銭湯は温泉なので、高い。

ビレッジバンガード：ビレバン。古戦場駅近くにある本屋・雑貨屋。珍しいタバコとか面白グッズが豊富。小説も面白いのが多い。

猿投グリーンロード：通称グリーン。21 時を過ぎると無料になる。みんなでクルマやバイクで走りに行こう。ただし、安全運転で！

シス研定番のスポットといえば、伊勢神トンネル(旧道)も忘れてはならない。あらかじめ脅かし役を用意しておこう。あれ？一人足りない？誰が居なくなったんだ？

学内ワークステーションを使おう

愛工大の学生なら、計算センターに申請することで学内の WS を利用することが出来る。FreeBSDなどを勉強するにはもってこいだ。

・計算センターの Web サイト→利用の手続き→ワークステーション利用方法について に従って、利用申請を出す。使用目的は・・・無難な事を記入しておくこと。

・アカウントが手に入ったら、TeraTerm や Poderosa など、フリーの端末ソフトでさっそくログイン。

・ここから、シス研のサーバを遠隔操作することも可能である。

・自分のホームディレクトリに、public_html というディレクトリを作れば、<http://aitech.ac.jp/~ユーザ名/> な Web サイトを立ち上げることも可能。

(chmod コマンドで、外部から見えるようにちゃんと設定すること。)

(なお、妙なサイトを作って退学になっても一切責任は持ちません。)

かつおぶしとにぼし

あなたは**12月24日**が何の日か知っていますか？

そう、正解です。「**かつおぶしの日**」ですね。2(ふ)4(し)で**かつおぶし**の日。みんなで、**かつおぶし**を食べましょう。そして、漂白して真っ白になった**かつおぶし**を空から降らせれば、そう。**ホワイトカツオブシ**です。なんてロマンチック。ラストは、レンジでチンしてホッカホカになったケーキに、**かつおぶし**をトッピング。なんてステキな**スイーツ** (笑)。湯気で**かつおぶし**がゆらゆらと揺れて、ああ、今年も一人か……

そして、忘れてはいけないのが**2月14日**！もちろん皆さんもご存知ですね。

ええ、「**にぼしの日**」です。2(に)1(ぼ = 棒)4(し)で**にぼし**ですね。

みんなで**にぼし**を食べましょう。**にぼし**は健康食です。体にいいですよ！少なくとも、砂糖と油を固めて作った茶色い食品より、健康的です。

さあ！皆さんもステキな**スイーツ**で素晴らしい1年を過ごしてくださいね。

※ 本文とは直接関連性は無いが興味深い統計があるのでここに示す。

シス研会員の約**60%**に彼女が居らず、残りの**30%**は脳内彼女保有、わずか**10%**にのみ、生身の彼女が居るということだ。

デスマ独り言辞典

デスマ……それはデスマーチの略。「死の行進」という意味で、IT業界ではシステム開発現場の過酷な労働環境を表す言葉として使う。by IT用語辞典。

07年度の工科展 開発チームは、まさにこのデスマーチに陥った。ろくに家にも帰らず、徹夜を続け開発に明け暮れ、脳みそヨーグルトとなった、メンバーの悲痛な叫びをご覧ください。

○「おにゃのこ おにゃのこ うっぷっぷー」

コメント：彼は壊れてしまったようです。

○「おっばい星人」

コメント：そんな夢の星が！？ こりん星とかそんなん！？

○「朝ぼらけ わしの股間は 苔むした」

【現代語訳】

夜も明けるころ、私の股間は使われる事無く、苔が生すほどだ

【批評】

あえて季語を使わず、読み手の想像力を書き立てる趣がある。「あけぼの」では無く「朝ぼらけ」を用いる事により、朝に近づいても作業の終わらない事を強調する事でより切なさを醸し出している。

※上からソフト主事、回路主事、工科展主任の発言である。個人情報保護って言葉もあるし、名前は明記しないことにしておく。